# 土砂災害を知ろう

## いろいろな土砂災害

土砂災害の多くは、雨が原因で起こります。
1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

### がけ崩れ

雨や雪解け水、地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象

### 土石流

山や川の石や土砂が、大雨などにより、水と一緒になって激しく流れ下る現象

### 地すべり

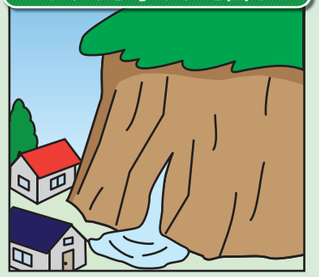
雨や雪解け水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象

## こんな前ぶれ現象に注意！

下記のような前ぶれ現象を察知した場合は、土砂災害が発生する可能性があります。
直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、市役所・消防署・警察署へ通報してください。

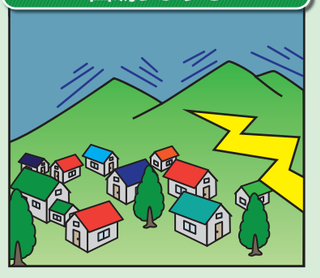
小石がパラパラ落ちてくる

がけから水がわき出る



斜面にひび割れができる

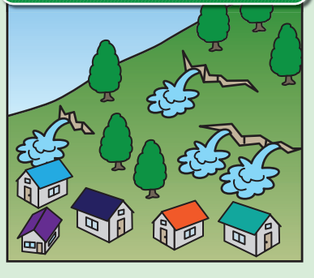
山鳴りがする



川の流れが濁り、流木が混ざり始める

雨が降り続いているのに、水位が下がる

がけの斜面から水が噴き出す



地面にひび割れができる

沢や井戸の水が濁る

## 土砂災害から身を守るために

### まわりに「土砂災害危険箇所」や「土砂災害（特別）警戒区域」があるか確認しましょう

日頃から自分の住んでいる家のまわりや避難場所までの経路に土砂災害危険箇所や土砂災害（特別）警戒区域があるか、ハザードマップで確認しましょう。

### 雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意しましょう

雨が降り出し、土砂災害警戒情報が発令された場合、市の避難情報（避難指示）に従い、速やかに危険な場所から避難しましょう。

## 避難するときの注意点

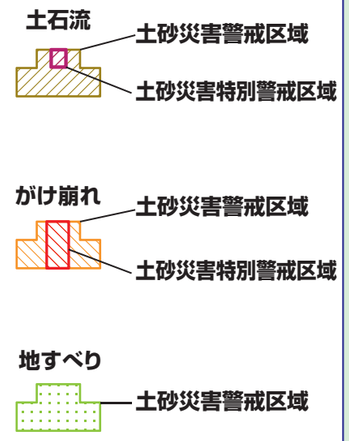
- 避難場所へ移動する立ち退き避難が基本です。
- 避難場所や安全な場所へ避難する際、他の土砂災害危険箇所の通過は避けましょう。
- 土石流に関しては、渓流に対して直角方向にできるだけ渓流から離れましょう。
- 屋外での移動に危険が伴う状況下では、立ち退き避難がかえって危険であるため、このような場合は、建物の2階などのより高い階にある山の反対側の部屋に待機しましょう。

## 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

### 土砂災害警戒区域 とは

土砂災害警戒区域とは、法律に基づき、北海道が土砂災害危険箇所について現地調査を行い、土砂災害が発生した場合に**住民の生命・身体に危害が生じるおそれがある区域で、指定されると避難体制の整備や土地利用制限などの規制**がかけられます。

### 土砂災害特別警戒区域 とは

土砂災害特別警戒区域とは、警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に、**建築物が損壊して住民の生命・身体に著しい危害が生じるおそれがある区域で、一定の土地開発が制限され、居室を有する建築物の構造が規制**されます。土砂災害警戒区域の中でも特に危険な区域です。

### ハザードマップでの表記の仕方